

自治体ご担当者さま向け コンテンツ無償のエンディングノート提供について

第一生命保険株式会社(代表取締役社長: 隅野 俊亮、以下「当社」)では、累計発行部数 30 万部以上のベストセラーツールであるオリジナルエンディングノート「大切な方への絆ノート※1」をお客さまにお届けする活動を進めております。このたび、「大切な方への絆ノート」は、全面リニューアルをいたしました。今回のリニューアルでは、専門家に監修いただき、介護・認知症や不動産の相続登記義務化など、相続・終活に関する情報を掲載し今まで以上に内容が充実しました。

当社では、地域の皆さまの更なる QOL 向上へお役立ていただきたいとの思いから「大切な方への絆ノート」の PDF データを自治体さまへ無償提供(当社との間に著作物利用許諾契約を締結していただく必要があります。)し、自治体版エンディングノートとしてご活用いただく活動も進めております。2020 年の提供開始以降、ご活用いただく自治体さまも年々増え、好評をいただいております。ご高齢者のお一人暮らしが増加する中、自治体のご担当者が抱えている地域課題の解決策の一つとしても有効活用いただけます。

(2024 年 10 月現在 60 自治体さまへご提供中)

また、「大切な方への絆ノート」の姉妹版として、「未来へつなぐ自分史年表※2」もお届けしております。終活シーンに限らず幅広い年代向けに、ご自身の大切な思い出や未来へ向けて夢や希望等を自由に記入できる様式で、2023 年 5 月より提供を開始しており、「大切な方への絆ノート」とともに 2024 年 3 月商標登録しました。

“終活”という言葉も広く認知され、エンディングノートを書き残す方が増えてきています。もしも自分に何か予期せぬことが起きて、自分自身の想いを大切な方に直接伝えられなくなってしまった場合でも、エンディングノートにありのままの想いを記しておくことで、大切な方の負担を軽減することができます。是非この機会に「大切な方への絆ノート」、「未来へつなぐ自分史年表」の活用をご検討ください。詳しくは、担当の生涯設計デザイナーもしくは【お問い合わせ先】のメールにてお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

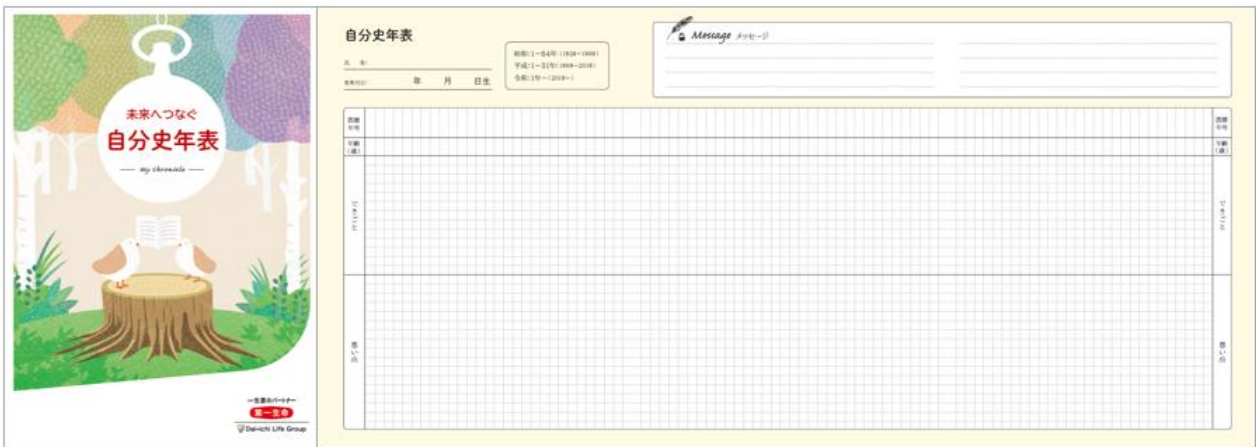
営業コンサルティング推進部 相続コンサルティング推進課 (fpconsulting@daiichilife.com)

※1 「大切な方への絆ノート」イメージ図



A4 判冊子全28ページ

※2 「未来へつなぐ自分史年表」イメージ図



A4 判3つ折り

以上